

# 分科会②(沖縄、島嶼地域における温暖化対策)サマリー

## ➤ 島嶼地域の温暖化対策の重要性

- ✓ 島嶼地域における再生可能エネルギーや自立・分散型エネルギーシステムの導入等の温暖化対策は、高価な化石燃料、不安定な電力供給等の課題の解決にも重要。

## ➤ 島嶼地域における取組事例の共有

- ✓ 沖縄県におけるバイオ燃料、長崎県五島市での浮体式洋上風力発電の実証、潮流等海洋エネルギー技術、タイ・サムイ島での低炭素モデル都市に向けた取組、デンマーク・ロラン島での再エネ導入や水素の利活用等の事例・経験を共有。
- ✓ 政府、産業界、大学、住民等様々な関係主体と協働して取り組むことの重要性も認識。

## ➤ 今後の課題と方策

- ✓ 再生可能エネルギーの導入拡大には、導入コスト、系統安定化、送電線の強化、蓄電池の導入などの課題も存在。研究開発、系統システム強化及び国際協力の重要性を指摘。
- ✓ 多くの離島を持つ日本の経験・低炭素技術を活用し、再エネや自立・分散型のエネルギーシステム構築を各国に普及・展開していくことを期待。